

第45回教育研究評議会議事録

I 日 時 平成19年10月18日(木) 14時00分～14時55分

II 会 場 5階大会議室

III 出席者 議 長 岩崎学長

評議員 工藤、腰塚、泉、波多野、吉武、谷川、山田、水林、坪井、江口、赤平、田中、
田瀬、清水、中山、山田、北脇、宮本、林、岡本、海老原、野村、西川、吉田、
石井、植松、宇川、井上、辻中、五十殿、吉川、本澤、石田、守屋、深水、KAISER、
塩尻、板野

代理出席 山縣邦弘、朴泰祐

IV 配布資料

第44回教育研究評議会議事録(案)-----	[審議資料1]
「研究機関における公的研究費の管理・監査の ガイドライン(実施基準)」への対応について-----	[審議資料2]
筑波大学における教育研究経費の管理運用に関する行動規範(案)-----	[審議資料2-1]
国立大学法人筑波大学コンプライアンス推進規則の一部を改正する法人規則(案)	[審議資料2-2]
平成18年度に係る業務の実績に関する評価結果について-----	[報告資料1]
平成19年度予算の早期執行に係る通知について-----	[報告資料2]
平成19年度「公募型教育研究経費等支援経費」の配分について-----	[報告資料3]
施設整備費補助金のコスト縮減等による追加工事-----	[報告資料4]
平成19年度施設費交付事業(営繕事業)のコスト縮減等による追加工事-----	[報告資料5]
平成19年度ロケット・スタート支援の採択及び配分について-----	[報告資料6]
学生の懲戒について(報告)-----	[報告資料7 回収資料]
平成19年度上半期(4月～9月)省エネルギーの状況について-----	[報告資料8]
平成19年度暖房の実施期間について-----	[報告資料9]
第4回筑波大学情報化シンポジウム実施要領(案) ーテーマ「業務系システムの運用について」-----	[報告資料10]
第19回国立大学法人筑波大学経営協議会議事次第-----	[報告資料11]
男女共同参画推進委員会の設置について(案)-----	[追加資料]
シンポジウムの筑波大学主催について-----	[追加資料]

V 議 事

[審 議]

1 第44回教育研究評議会議事録の確認

第44回教育研究評議会議事録(案)は原案どおり承認された。

関連して、工藤副学長から、平成20年度学年暦に記載する8月の一斉休業の表現については、「教職員一斉休業」とした旨の報告があった。

〔報告〕

- 1 平成18年度に係る業務の実績に関する評価結果について
吉武副学長から、報告資料1に基づき、10月5日付で、国立大学法人評価委員会より、平成18年度に係る業務の実績に関する評価結果が通知された旨、及び国立大学法人等全体の評価結果の概要並びに旧帝大を中心とした他大学の状況等について報告があった。
- 2 平成19年度予算の早期執行について
泉副学長から、報告資料2に基づき、予算の早期執行を図る主旨、予算管理者への通知内容、及び現時点での執行状況等について報告があり、新財務会計システムでは、予算執行状況を確認できるので、これを活用して予算の計画的な執行に努めてほしい旨の要請があった。
- 3 平成19年度「公募型教育研究経費等支援経費」の配分について
泉副学長から、報告資料3に基づき、当該経費の募集から配分案決定までの経緯及び配分内容について報告があった。
- 4 施設整備費補助金のコスト縮減等による追加工事について
泉副学長から、報告資料4に基づき、同補助金の執行において、契約努力によるコスト縮減等により追加工事が可能となった旨、及び実施する追加工事の概要について報告があった。
- 5 平成19年度施設費交付事業（営繕事業）のコスト縮減等による追加工事について
泉副学長から、報告資料5に基づき、同事業の実施において、契約努力によるコスト縮減等により追加工事が可能となった旨、及び実施する追加工事の概要について報告があった。
- 6 平成19年度ロケット・スタート支援の採択及び配分について
水林副学長から、報告資料6に基づき、同経費の趣旨、採択課題及び配分額等について報告があった。
- 7 学生の懲戒について
腰塚副学長から、7月19日(木)開催の第43回教育研究評議会において、学生の懲戒処分の審議に関しては、学群教育会議（大学院にあっては大学院教育会議）に委任することとし、教育研究評議会には事後報告とする申合せがなされている旨の説明があった。
次いで、同副学長から、報告資料7（回収資料）に基づき、懲戒対象学生及び懲戒対象行為について、並びに、学群教育会議の審議を経て「停学6か月」の懲戒処分が決定した旨の報告があった。
- 8 平成19年度上半期（4月～9月）省エネルギーの状況について
泉副学長から、報告資料8に基づき、本年度上半期（4月～9月）の省エネルギーの状況について、前年度と比較のうえ報告があり、併せて、昨年度に比べコスト増となった背景について報告があった。
- 9 平成19年度暖房の実施期間について
泉副学長から、報告資料9に基づき、本年度の暖房の実施期間等について報告があり、11月から、節電の取組を中心とした「冬の省エネルギーキャンペーン」の実施を予定しているので、協力願いたい旨の要請があった。

10 第4回筑波大学情報化シンポジウムの実施について

腰塚副学長から、報告資料10に基づき、11月9日(金)に開催する同シンポジウムの概要について報告があり、併せて、積極的に参加願いたい旨の要請があった。

11 第19回経営協議会報告

工藤副学長から、報告資料11に基づき、10月12日(金)に開催された第19回経営協議会の議事の概要について報告があった。

12 筑波大学男女共同参画推進委員会の設置について

波多野副学長から、追加資料に基づき、本学における男女共同参画に係るこれまでの取り組みについて検証するとともに、さらなる推進を図るため、学長の下に男女共同参画推進委員会を設置する旨報告があり、本学におけるこれまでの男女共同参画に係る教員の自主的な取り組み等を活かしながら、同委員会の活動を行っていききたい旨の補足説明があった。

13 大学教員の懲戒について

波多野副学長から、本件については、9月20日(木)開催の第44回教育研究評議会において、懲戒処分として解雇することが承認されるとともに、意見陳述の申立てがあった場合、調査委員会の委員が対応し本日の教育研究評議会で陳述内容を報告することとされ、その後、当人から意見陳述の申立てがあったが、現在、当人の健康事情により意見陳述が行えない状況となっている旨の報告があった。

次いで、同副学長から、本件については、できる限り早い段階で正式に処分を行いたいと考えており、産業医や顧問弁護士などの意見を踏まえながら対応していくこととする旨の説明があった。

14 シンポジウムの筑波大学主催について

清水人間総合科学研究科長から、追加資料に基づき、「21世紀のウェルネスとイノベーション」と題したシンポジウムを本学主催で開催する旨、及びその概要について報告があり、積極的に参加願いたい旨の要請があった。

15 その他

岩崎学長から、評価システムは、教育研究現場に疲弊感を与えるものではなく、現場の活力及び教育研究の質の向上に資するものでなければならないので、そのための意見を現場から大いに出してほしい旨、また、「筑波大学2020ビジョン」は、各部局の個性を大事にしながら、大学全体として調和のとれたものとする必要があるため、部局ごとに特徴を活かしたビジョンと戦略を打ち出すとともに、キャンパスミーティング及び会議等を通じて、執行部と積極的に意見交換を行ってほしい旨の発言があった。

以上